

**話題になること間違いなし。**

**刷り部数増やします！！**

**初回配本数ぜひご検討ください。**

**2021年1月増刊号（12月中旬発売）**

**特集「三菱と東京の150年」**

**地球規模の課題に挑み続ける「三菱」の全貌！**

1870年、岩崎彌太郎が大坂土佐長堀で設立した九十九商会は、150年の時を経て日本最大の企業グループ「三菱グループ」へと飛躍した。創業岩崎家4代のそれぞれの経営思想や130年に及ぶ丸の内の開発のほか、各地の三菱遺産、近代建築、文化芸術活動など――事業だけでなくさまざまな社会貢献も取り上げ、三菱が近代日本に与えた影響と貢献、さらに今後の未来図を伝える。（本事業は、三菱創業150周年事業委員会との協働事業）

【主な内容】

◆座談会「150年に何を学ぶか――グローバルな視点で課題解決に挑む『三菱』」

宮永俊一（三菱重工業株式会社取締役会長）×小宮山宏（元東京大学総長、三菱総合研究所理事長）×御厨貴（政治学者・東京大学名誉教授）

◆岩崎家　リーダーシップのバトンリレー／財閥解体と戦後の再開発

◆まち歩き　湯島「岩崎家の軌跡を訪ねて」／丸の内「原っぱからイノベーション創出拠点へ」

◆文庫長座談会「世界を知り、日本を見る――三菱が守る美と知の世界　東洋文庫と静嘉堂文庫」

◆座談会「三菱養和会のスポーツマンシップ」

片山洋（三菱重工所属、メキシコ五輪銅メダリスト）×上原治也（養和会理事長、三菱UFJ信託銀行最高顧問）×相良南海夫（早稲田大ラグビー部監督）

◆全国の三菱文化遺産を旅する　高知県安芸市／大阪土佐稲荷／九州炭鉱／小岩井農場

◆現場で働く人びとインタビュー

◆三菱総合研究所が指南「2070年の“未来絵図”」

◆こんなところにも三菱人！

池井戸潤（作家、三菱銀行出身）／玉塚元一（ファーストリテイリング社長、ローソン社長・会長を歴任、旭硝子出身）

【ご注文先】　都市出版株式会社 　TEL０３－３２３７－１７０５　　市川、久崎（ひさざき）行

**FAX０３－３２３７－７３４７　　　　　　　申し込み締切9月23日**

　　　　　　↓帖合印　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

**月刊「東京人」２０２１年１月増刊号**

**特集「三菱と東京の150年」**

**雑誌コード　16726-01**

**定価740円（本体673円）**

冊